

令和3年度 第1回 千葉県県土整備公共事業評価審議会 審議結果一覧

No	所管課	事業名 路線又は箇所名等	事業概要	評価の理由	審議結果
1	道路整備課	社会資本整備総合交付金 (道路事業) 一般国道464号北千葉道路Ⅰ期	北千葉道路Ⅰ期は、首都圏北部や県西地域と成田国際空港を結ぶ重要な幹線道路である。現道は幅員が狭小でカーブも多いことから、道路ネットワークの強化、安全性の向上、物流の効率化等を目的として、バイパス整備を行う。 ・総事業費 974億円(うち県施行区間440億円) ・事業延長 9.8km(うち県施行区間4.2km)	②	継続
2	河川整備課	社会資本整備総合交付金 (河川事業) 一級河川利根川水系印旛沼 (鹿島川・高崎川)	鹿島川は佐倉市印南地先で高崎川と合流し、西印旛沼へ流入する一級河川である。平成3年、平成8年、平成25年及び令和元年に記録的な水害を受けたことから、治水安全度の向上を図るため、河川整備を実施する。 ・総事業費 196.99億円 ・事業延長 鹿島川 2.7km、高崎川 2.65km	②	継続
3	河川整備課	社会資本整備総合交付金 (河川事業) 二級河川都川水系都川	都川は千葉市緑区萱田町にその源を発し、途中、坂月川、支川都川、葭川などと合流し、千葉市出洲港で東京湾に注ぐ二級河川である。平成3年、平成5年に記録的な水害を受けたことから、治水安全度の向上を図るため、河川整備を実施する。 ・総事業費 233.2億円 ・事業延長 洪水対策 6.67km、高潮対策 約2.4km	②	継続

【評価の理由】①事前評価：事業の計画段階において、事業着手の必要性や妥当性を評価するもの。

②再評価：事業採択後一定期間を経過した後も未着工である事業、事業採択後長期間が経過している事業の事業継続の必要性や妥当性を評価するもの。
※現在事業中で、新たに評価対象となるもの。(国庫補助事業の採択を受けようとする、事業費増により40億円以上となるもの等)

③事後評価：事業完了後の事業の効果、環境への影響等の確認を行い、必要に応じて適切な改善措置を検討するとともに、事業評価の結果を今後実施する同種事業の計画等に反映させるもの。

○問合せ先

担当課	電話番号	備考
県土整備政策課	043-223-3121	審議会の運営に関すること
道路整備課	043-223-3171	道路事業
河川整備課	043-223-3165	河川事業